

Super
Silicone
RoofPaint



高耐候速乾アクリルシリコン樹脂系ルーフ用塗料

スーパーシリコンルーフペイント

優れた耐候性・豊富なカラー

トタン屋根だけでなく、新生瓦、セメント瓦などの
屋根材にも使用することができます。

あなたの家の屋根は、大丈夫ですか？

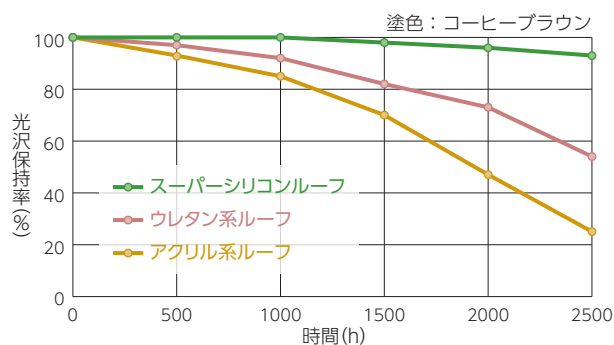
このような兆候が見られましたら、塗り替え時期です。

品質

荷 姿	14kg
色	標準色 30色・つや消し標準色 5色
仕 上 が り 感	平滑
劇物表示 (品名・含有量)	—
労安法に基づく表示有害物	キシレン、エチルベンゼン
使用有機溶剤種別	第3種有機溶剤
消防法による危険物区分	第4種 第2石油類(非水溶性)
硬化剤の成分による区分	—

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。
注) 特注対応により、つや消し(3分つや有り程度)が可能です。

促進耐候性試験：XWOM2500時間



汚れ



樹木の落ち葉や大気
の汚れが蓄積して、そ
こから塗膜を劣化さ
せていきます。

さび



さびの発生が屋根全
体の3%位に達すると、
急速にさび面は拡大
していきます。

光沢低下



つや(光沢)がなくな
れば、それは塗膜が劣
化した第一段階です。

白化



塗膜の劣化が進むと
手でさわればベタリ
と白い粉状となって付
着します。

ハガレ



塗膜がハガれて金属
がむき出しになると、
さびが発生し、最終的
には腐食し雨水が浸
入します。

付着性能



ガムテープなどで、付
着具合を確かめます。
塗膜がテープに1割以
上付着していたら塗り
替えをおすすめします。

返す厳しい雪国の環境から屋根を守ります。

＝ スーパールーフハイブリッド硬化剤製品概要 ＝

■ 製品名： スーパールーフハイブリッド硬化剤

- 標準型
- 低温型

■ 容 量： 1.8kg 【0.9kg×2本】

(14kgに対して1.8kg使用します。出荷は2本1セットとなります)

■ 混合比： ベース／硬化剤=14／1.8

※ポットライフは、23℃で 3～4 時間程度ですので、2～3 時間で使い切れる程度の量を割合してご使用ください。

※スーパーシリコンルーフつや消しには、ハイブリッド硬化剤は使用できませんのでご注意ください。

Super 高耐候速乾アクリルシリコン樹脂系ルーフ用塗料

Silicone

Roof Paint

スーパーシリコンルーフペイント

優れた耐候性

化学的に堅牢な結合をもつアクリルシリコン樹脂を用いていますので、長期的な耐候性・耐久性を有します。

豊富なカラー

カラーバリエーションが豊富で様々なイメージ演出に対応することができます。屋根用カラーサンプルを金属系と窯業系でご用意しております。

幅広い旧塗膜適性

塗料用シンナーでうすめることができるため、旧塗膜を侵しません。

優れた速乾性

速乾性で塗装後の結露や降雨による白化がおこりにくく、施工時間の延長が可能です。また、低温時の乾燥性にも優れています。

幅広い素材適性

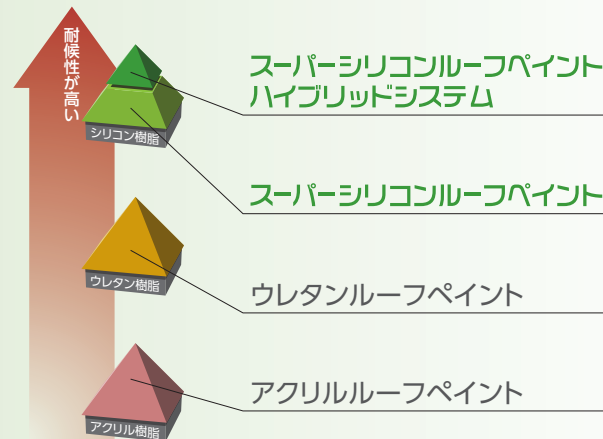
アクリルシリコン樹脂を用いていますので、従来のトタン屋根に加え無機質系(セメント系・スレート系)素材にも適用できます。

1液でも2液でもOK

スーパールーフハイブリッド硬化剤を用いることによって、1液から2液ルーフペイントとして使用できます。

屋根用塗料もいろいろ

塗料の樹脂は図の通り、上のランクほど耐候性が好くなります。



高光沢で耐候性(ツヤ持ち)が抜群!

だから塗り替え周期が長い!

だからお得!

結局

スーパーシリコンルーフが一番お得です。

スーパーシリコンルーフペイント ハイブリッドシステム

凍結・融解を繰り返す

スーパールーフハイブリッド硬化剤を用いたシステム

特 長

- ① 素地への密着力と耐水性が更に向上します。没水状態に匹敵するようなスノーダクトや勾配の緩い屋根のような凍結融解の激しい部位に最適です。
- ② 1液では従来のアクリルシリコン樹脂の性能を保持したまま使用でき、「スーパールーフハイブリッド硬化剤」を用いることで強靱な架橋反応を得ることができます。完全2液ルーフペイントとして使用できるので、1つのベース材で状況に応じた使用法が可能です。

性能比較

試験項目		スーパーシリコンルーフ	スーパーシリコンルーフハイブリッドシステム
光沢20/60°G		76/85	83/90
凍結融解サイクル	30 サイクル	○	○
	50 サイクル	△	○
塗膜物性	伸 び 率 (%)	79.0	98.0
	破断応力 (N/mm ²)	10.5	13.0
促進耐候性 XWOM3000h	光 沢 保 持 率 (%)	86	90
	色 差 (ΔE)	0.67	0.41

スーパーシリコンルーフペイント 標準塗装仕様

トタン						
工 程	塗料名・処置	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗装方法	希釈率 (%)	希釈剤	塗装間隔 (23℃)
素地調整	高圧洗浄、3種ケレン程度の処理を行い、さび、劣化（膨れ・フレ・浮き）塗膜・ごみ・汚れなどを入念に除去した清浄な面にする。 素地露出部は下塗り工程で補修塗りを行う。					
下塗り	ザウルスEXⅡ または 1液エスコマイルド または アレスルーフエポプライマー	0.13～0.17	はけ、ローラー エアレス	0～10 5～15	塗料用 シンナー A	4時間以上 7日以内
上塗り (1回目)	スーパーシリコンルーフペイント	0.11～0.14	はけ、ローラー エアレス	5～15		2時間以上 7日以内
上塗り (2回目)	スーパーシリコンルーフペイント	0.11～0.14	はけ、ローラー エアレス	5～15		—

※所要量は被塗物の形状や素材、塗装方法、環境などによって増減する場合があります。
※亜鉛メッキ、塩ビ被覆銅板へ適用する場合は、別途ご相談ください。
※JIS K 5629（鉛酸カルシウムさび止め塗料）は使用しないでください。

トタン【スーパールーフハイブリッド硬化剤】						
工 程	塗料名・処置	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗装方法	希釈率 (%)	希釈剤	塗装間隔 (23℃)
素地調整	高圧洗浄、3種ケレン程度の処理を行い、さび、劣化（膨れ・フレ・浮き）塗膜・ごみ・汚れなどを入念に除去した清浄な面にする。 素地露出部は下塗り工程で補修塗りを行う。					
下塗り	ザウルスEXⅡ または 1液エスコマイルド または アレスルーフエポプライマー	0.13～0.17	はけ、ローラー エアレス	0～10 5～15	塗料用 シンナー A	4時間以上 7日以内
上塗り (1回目)	スーパーシリコンルーフペイント スーパールーフハイブリッド硬化剤 （ベース/硬化剤=7/1）	0.11～0.14	はけ、ローラー エアレス	0～10 5～15		2時間以上 7日以内
上塗り (2回目)	スーパーシリコンルーフペイント スーパールーフハイブリッド硬化剤 （ベース/硬化剤=7/1）	0.11～0.14	はけ、ローラー エアレス	0～10 5～15		—

※所要量は被塗物の形状や素材、塗装方法、環境などによって増減する場合があります。
※新生瓦、セメント瓦へ適用する場合は、別途ご相談ください。
※亜鉛メッキ、塩ビ被覆銅板へ適用する場合は、別途ご相談ください。
※JIS K 5629（鉛酸カルシウムさび止め塗料）は使用しないでください。
※ポットライフは23℃で3～4時間程度ですので、2～3時間で使い切れる程度の量を調整してご使用ください。

ガルバリウム鋼板 ※焼付旧塗膜がある場合・旧塗膜がなく経年している場合						
工 程	塗料名・処置	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗装方法	希釈率 (%)	希釈剤	塗装間隔 (23℃)
素地調整	高圧洗浄、3種ケレン程度の処理を行い、さび、劣化（膨れ・フレ・浮き）塗膜・ごみ・汚れなどを入念に除去した清浄な面にする。 素地露出部は下塗り工程で補修塗りを行う。					
下塗り	エポマリンGX （ベース/硬化剤=9/1）	0.16	はけ、ローラー	0～5	デクトEP シンナー	16時間以上 10日以内
上塗り (1回目)	スーパーシリコンルーフペイント	0.11～0.14	はけ、ローラー エアレス	5～15 5～15	塗料用 シンナー A	2時間以上 7日以内
上塗り (2回目)	スーパーシリコンルーフペイント	0.11～0.14	はけ、ローラー エアレス	5～15 5～15		—

※所要量は被塗物の形状や素材、塗装方法、環境などによって増減する場合があります。
※塗膜がなく新設の場合は、付着不良（ハコリ）が発生する恐れがありますので、塗装を避けてください。
※上記のほか、下塗りとしてスーパーザウルスⅡが使用できます。
※亜鉛メッキ、塩ビ被覆銅板へ適用する場合は、別途ご相談ください。

施工上の注意事項

- ①沈降している場合がありますので、使用前に充分攪拌してください。
- ②他の塗料との混合は避けてください。
- ③希釈は必ず塗料用シンナーAで行ってください。
- ④気温の高い日や被塗物温度が高い場合は「スーパーノンブラ」をご使用ください。
- ⑤過乾燥による施工は、剥離・仕上がり不良・色分け等の原因となりますので所定の希釈率を厳守してください。
- ⑥品質が保持する塗膜性能を十分に発揮させるために、所定の塗り回数と塗膜確保による施工を行ってください。
- ⑦積雪の荷重を最も受けやすい軒先の部分、瓦葺の凸部、はざ部にはこすり付けるように増し塗りを行ってください。
- ⑧スノーダクトのような勾配の殆ど無い屋根の塗り替えは、高い耐水性能を要求されるため必ず下塗り1回、上塗り2回で塗装を行ってください。
- ⑨つや消しトタン屋根を塗り替える場合には、素材に対する上塗り塗料の吸い込みを抑えるため、ザウルスEXⅡ又はスーパーザウルスⅡを「下塗り」としてご使用ください。
- ⑩トタン素地露出部はザウルスEXⅡ又はスーパーザウルスⅡで補修塗りを行い、所定の塗装仕様で塗装してください。
- ⑪使用した塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーをご使用ください。
- ⑫ヤネ強化プライマー-EPOは水分と反応して硬化しますので、容器の蓋を開けたまま放置したり、使用した残りの塗料を容器に戻すなどすると、水分の影響でゲル化する恐れがあります。なお、開缶後は速やかにご使用ください。
- ⑬有機溶剤を使用しているため、施工・保管には十分に配慮してください。
- ⑭エアレスによる塗装の場合は、塗装ミスによる汚染防止のために十分な養生を行ってください。

ご使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。
詳細な内容については安全データシート（SDS）をご参照ください。

■ 予 防 策

取り扱い作業中・乾燥中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要保護具（帽子・保護めがね・マスク・手袋等）を着用し、身体に付着しないようにすること。吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場には局所排気装置を設けること。

皮膚接触に關する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・スリ巻きタオル・長袖の作業着・前掛を着用すること。火気を選避すること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。

皮膚を発生しない工具・防塵用の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。

裸火又は高温の白熱体に触れないこと。

本来の目的以外に使用しないこと。

指定材料以外のものとは混合（多液品の混合・希釈等）しないこと。

垢取の手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。

取り扱いは、洗眼、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。

使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。

本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

■ 対 応

目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。

関西ペイント販売株式会社 関西ペイントホームページ www.kansai.co.jp

北海道	TEL (0133) 64-2424	FAX (0133) 64-5757	東 京	TEL (03) 5711-8905	FAX (03) 5711-8935	中 国	TEL (082) 262-7101	FAX (082) 264-3285
東 北	TEL (022) 287-2721	FAX (022) 288-7073	中 部	TEL (052) 262-0921	FAX (052) 262-0981	四 国	TEL (0877) 24-5484	FAX (0877) 24-4950
北関東信越	TEL (028) 637-8200	FAX (028) 637-8223	大 阪	TEL (06) 6203-5701	FAX (06) 6203-5603	九 州	TEL (092) 411-9901	FAX (092) 441-3339

※本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご諒承ください。

新生瓦						
工 程	塗料名・処置	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗装方法	希釈率 (%)	希釈剤	塗装間隔 (23℃)
素地調整	劣化した旧塗膜や表面の化粧層、砂、ホコリ、汚れ、コケなどは高圧水洗洗浄機やワイヤーブラシなどを用いて入念に除去してください。 その後、水分がなくなるまで十分に乾燥させてください。					
下塗り	ヤネ強化プライマー-EPO	0.20～0.45	はけ、ローラー エアレス	—	塗料用 シンナー A	4時間以上 7日以内
上塗り (1回目)	スーパーシリコンルーフペイント	0.15～0.18	はけ、ローラー	5～15		2時間以上 7日以内
			エアレス	5～15		
上塗り (2回目)	スーパーシリコンルーフペイント	0.15～0.18	はけ、ローラー	5～15		—
			エアレス	5～15		
縁切り	上下の瓦が塗料で接着している箇所は、皮スキなどで縁切りを行ってください。 (瓦の上下に隙間がないと結露水の通気ができなくなり、素材の腐食・漏水につながる恐れがあります。)					

※所要量は被塗物の形状や素材、塗装方法、環境などによって増減する場合があります。
※洋風コンクリート瓦（モニエル瓦）粘土瓦（いびし瓦、釉染瓦など）には塗装できませんのでご注意ください。
※素地調整などによって、下塗りが基材に吸い込みやすくなる場合があります。その際には、再度、下塗り工程を行い、表面が濡れ色になることを確認して、次の工程に移ってください。
※金属部分については、ヤネ強化プライマー-EPOの代わりに、ザウルスEXⅡなどの金属用さび止塗料を塗装してください。

セメント瓦 ※劣化度：小						
工 程	塗料名・処置	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗装方法	希釈率 (%)	希釈剤	塗装間隔 (23℃)
素地調整	劣化した旧塗膜や表面の化粧層、砂、ホコリ、汚れ、コケなどは高圧水洗洗浄機やワイヤーブラシなどを用いて入念に除去してください。 その後、水分がなくなるまで十分に乾燥させてください。					
下塗り	ヤネ強化プライマー-EPO	0.20～0.45	はけ、ローラー エアレス	—		4時間以上 7日以内
上塗り (1回目)	スーパーシリコンルーフペイント	0.15～0.18	はけ、ローラー エアレス	5～15 5～15	塗料用 シンナー A	2時間以上 7日以内
上塗り (2回目)	スーパーシリコンルーフペイント	0.15～0.18	はけ、ローラー エアレス	5～15 5～15		—

※所要量は被塗物の形状や素材、塗装方法、環境などによって増減する場合があります。
※洋風コンクリート瓦（モニエル瓦）粘土瓦（いびし瓦、釉染瓦など）には塗装できませんのでご注意ください。

セメント瓦 ※劣化度：中および大						
工 程	塗料名・処置	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗装方法	希釈率 (%)	希釈剤	塗装間隔 (23℃)
素地調整	劣化した旧塗膜や表面の化粧層、砂、ホコリ、汚れ、コケなどは高圧水洗洗浄機やワイヤーブラシなどを用いて入念に除去してください。 その後、水分がなくなるまで十分に乾燥させてください。					
下塗り	ヤネ強化プライマー-EPO	0.20～0.45	はけ、ローラー エアレス	—		4時間以上 7日以内
中塗り	アレスルーフィラー	0.30～0.80	はけ、ローラー エアレス	0～5 0～10	上水	16時間以上 7日以内
上塗り (1回目)	スーパーシリコンルーフペイント	0.15～0.18	はけ、ローラー エアレス	5～15 5～15	塗料用 シンナー A	2時間以上 7日以内
上塗り (2回目)	スーパーシリコンルーフペイント	0.15～0.18	はけ、ローラー エアレス	5～15 5～15		—

※所要量は被塗物の形状や素材、塗装方法、環境などによって増減する場合があります。
※洋風コンクリート瓦（モニエル瓦）粘土瓦（いびし瓦、釉染瓦など）には塗装できませんのでご注意ください。
※下地劣化度の判断は「セメント瓦磨り工法」のカタログをご参照ください。
※下地処理が十分に行える場合は下塗り工程を省略することもできます。

- ⑮錆が発生している箇所はワイヤーブラシ・サンドペーパー等で完全に除去してください。
- ⑯ほこり・油・樹液等は、塗装前に溶剤拭き・水洗い（温水）等で十分に除去し、乾燥した清浄な面にしてください。特にトタンの折り曲げ部分はほこり・砂等がたまり易いので入念な洗浄を行ってください。
- ⑰剥がれかかっている旧塗膜は入念に除去してください。
- ⑱低温・多湿時に塗装し、未乾燥状態で夜露などにあたるとツヤ引けを起こすことがあります。
- ⑲秋期のような曇と夜の温度差が激しい時期は、結露による艶引け現象が起こり易いため、時間を考慮して塗装を行ってください。
- ⑳JIS K 5629（鉛酸カルシウム錆止め塗料）は使用しないでください。
- ㉑スーパーシリコンルーフつや消しは新生瓦・セメント瓦へは塗装できませんのでご注意ください。
- ㉒スーパーシリコンルーフつや消しは必ず上塗り2回で塗装してください。
- ㉓高圧洗浄を行なうと屋根が滑りやすくなりますので、足場には十分注意してください。
- ㉔高圧洗浄後は被塗面を十分に乾燥させてください。膨れ・割れ・剥がれの原因になります。
- ㉕高温（40℃以上）、低温（5℃以下）での塗料保存は避けてください。
- ㉖エスコNBマイルド、エスコNBマイルド（K）とスーパーシリコンルーフおよびスーパークリスタルルーフのつや調整品（つや消し）の組み合わせはチヂミが発生する場合がありますので、この組み合わせは避けてください。
- ㉗スーパーシリコンルーフおよびスーパークリスタルルーフのつや調整品（つや消し）の施工時において、冬季施工など硬化が進行し難い環境においてはチヂミが発生するリスクがあります。そのため1層目に同品のつや有を塗装するようにしてください。

皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。

吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。

飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。

漏出時や飛散した場合は、砂、布類（ウエス）等で吸い取り、拭き取ること。

火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

■ 保 管

指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。

直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。

子供の手が届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

■ 廃 棄

本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。（排水池、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。）

■ 施工後の安全

本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。